

シルバー人材センター



シンボルマーク

会 員
ニ ュ ー ス

ゆんたく

発行所

公益社団法人 沖縄市シルバー人材センター

〒904-2155 沖縄市美原 3丁目 1番 1号

電話番号 (098) 929-1361

http://www.okinawasisi.com

7月末現在の会員数735人

(男性426人・女性309人)



「安全は仕事に優先する」と安全の必要性を強く訴える嘉陽榮憲理事長

「事故ゼロ」に飽くなき挑戦を 安全・適正就業推進大会開催

沖縄市シルバー会員の健康と安全を守るため、平成25年度「安全・適正就業推進大会」が7月17日、沖縄市農民研修センターで開催された。一昨年、昨年ともに11件、今年度もすでに5件（7月17日現在）の事故が発生しており、本大会以降はなんとしてもゼロを目指すとの決意を参加者全員で確認する大会となった。ただ、参加者数が年々減少傾向にあり、次期開催に課題を残すこととなった。最後に「大会宣言」が採択された。

(2面に関連)

大会宣言

会員の「安全・適正就業」は、組織として最優先で取り組むべき課題である。しかしながら、会員の就業事故は依然として発生しており、会員本人や家族の悲しみは言うまでもなく、発注者に対しても多大な迷惑を掛けることとなるとともに、場合によっては、シルバー人材センターの社会的責任と信用を失墜する事となる。

我々は、この大会を契機として、就業事故防止の重要性について、役員・会員一人ひとりの安全意識の高揚に努め、組織一丸となって無事故達成を着実に推進する。

- このため、次の安全対策を掲げる。
 - 一、会員の健康管理の徹底
 - 一、安全・適正就業基準等の遵守
 - 一、安全管理体制の再構築
 - 一、安全衛生教育の充実
- 以上のとおり宣言する。

同日の大会では、嘉陽榮憲理事長の挨拶に続いて、島袋哲行安全・適正就業副委員長が安全・適正就業について報告、徳永軍一安全・適正就業委員長が「会員と安全・適正就業」をテーマに講演。

また、訪問介護事業サービス提供者の仲宗根みゆきさんが「熱中症対策」について話し、注意を呼び掛けた。



仲宗根みゆき
訪問介護事業
サービス提供
責任者



島袋哲行
安全・適正
就業副委員長



徳永軍一
安全・適正
就業委員長

沖縄市シルバー人材センタースロウガン
《ひやうじしたあの体験を今注がせ》

一、目的

シルバー人材センター事業を推進する上で、会員の健康と安全で適正な就業の確保が基本です。

平成24年度の事故は、11件(物損5件・傷害6件)発生しており、9月以降に事故が多発しています。また、傷害事故が6件あり重篤事故に繋がりがかねないこともあり、より一層事故防止対策に取り組みなくてはなりません。よって、安全・適正就業の徹底強化を図り、事故のない安全な就業環境づくりを推進するため「安全・適正就業推進強化月間」に組織を上げ取り組むことを目的とします。

事故のない就業環境づくりを推進 『安全・適正就業推進強化月間』実施要綱(抜粋)

二、安全・適正就業強化月間

平成25年7月1日～7月31日

三、安全スローガン

(1) 沖縄市SCスローガン

『ひやりとした ああ体験を 今活かせ』

(2) 全国統一スローガン

『安全は 一声かける ゆとりから』

四、センターの取りくみ

(1) 就業現場ごとの「契約書」「請書」

等の確認、点検

(2) 就業現場ごとの就業前ミーティングの充実・強化

(3) 就業現場ごとの「安全巡回パトロール」の実施強化

(4) 刈払機・機械器具及び安全保護具等の点検整備の実施強化

(5) 安全衛生教育等講習会の充実・強化

(6) 「安全就業ハンドブック」の配布及び効果的活用

(7) ホームページや会員ニュース「ゆんたく」への掲載による情報提供

五、適正就業の推進

(1) 臨時的・短期的・その他の軽易な就業

(2) センター事業における違法・不適正な就業の禁止

危険・有害な作業 雇用まがい

(偽装請負) 長期就業 発注者の指揮命令下での就業 従業員との混在就業 関係法令の抵触 民業

圧迫と非難される就業等

(3) 受注時の現場確認の徹底や自主点検表の活用

*この実施要綱は年間を通し実施されるものです

第4回 理事会

配分金・契約金額がプラス

～対前年2カ月連続～

第4回理事会が7月23日、シルバーワークプラザ会議室で開催された。

議案第1号「正会員の入会」については、9人(女性2人・男性7人)が承認され、その結果7月23日現在の会員数は735人(女性309人・男性426人)となった。一方6月退会者が55人(女性24人・男性31人)に達した。内訳は病气(本人)2人、他へ就職2人、24年度会費未納が51人であった。

報告では、6月25日にかんぽの宿那覇レクセンターで行われた沖縄県シルバー人材センター連合定時総会、7月4～5日開催の九州ブロック連絡協議会定期総会の報告が行われた。

平成25年6月実績では、会員数726人で91人の減(11%)、就業実人員448人で10人の減(3%)となった。一方就業延人員4753人(13%)、配分金約2199万円(16%)、契約金額約2990万円(9%)と2か月連続前年を上回った。特に契約金額では、25年度第1四半期(4～6月)通算で昨年を上回る実績となった。

その他、福祉・家事援助、育児支援サービスマス事業及び介護保険事業実績状況や「ゆんたくまちや」事業実施状況報告書等が示された。最後に当面の日程が確認された。

都市公園だより

浮草と格闘 池が蘇る 白川街区公園で除去作業

毎年2回行われる恒例の「浮草」除去作業が、6月26日、白川街区公園で行われた。この浮草は繁殖が活発なため年2回除去を実施。池の面積は503㎡、水深は深いところで120cmあり、9人の職員が腰まで浸かっての手作業。二日かかって池は蘇り小魚も気持ちよさそうに泳いでいた。



池を埋め尽くした浮草で陸地との境がわからず危険な状態（作業前）



腰まで浸かったの浮草除去作業は結構重労働



水面が現われたきれいな池には小魚も気持ち良さそうにスイスイ



低木剪定と除草手法を学ぶ 専門講師による講習会開催

公園樹木（低木）剪定と除草手法技術や技能向上を目的とした講習会が7月24日、センター会議室（座席）と美里公園（実技）で開催された。講習会には愛護団体、担当課等から21人が参加、質問を交えながら熱心に聞き入っていた。講師は株式会社沖縄ガーデンの安里秀雄代表がとめた。



美里公園で行われた実技で、間引き剪定や太い枝の切り方等きめ細かい実技指導を行う安里代表（写真右端）



整姿と剪定の基礎知識や刈り込み技法等を学ぶ参加者



講習内容を即実践し納得する参加者



(写真前列右から)松原初子さん、佐和田マサ子さん、新垣秀子さん
 (後列右から)義元得一さん、金城武夫リーダー、亀谷長徳さん、
 瑞慶覧清子さん、宮里孝明さん

沖縄の世界に誇れる青い海、青い空。この自然環境を永遠に守ろうと、「我したちゆら海 幾世までいん」を合言葉に毎年海の日を前に、県下一斉清掃が行なわれる。今年も中城湾港新港地区では7月12日、地元企業らと共に同地区就業グループ(金城武夫リーダー)8人が参加、見事ちゅら海を甦らせた。

我したちゆら海 幾世までいん

中城湾港新港地区でクリーンアップ作戦

～ 海の日ボランティア ～



「自然観察エリア」内のチリ拾いに汗を流すボランティア参加の会員

地区活動

体力向上 ボウリング大会
 開催のお知らせ

暑さに負けじと美里中校地区(屋嘉比政市地区長)と安慶田中校地区(小橋川啓地区長)はボウリング大会を開催します。心地よい汗を流して暑い夏を元気に過ごしましょう。



美里中校地区

- * 日時 8月17日(土)
9時30分集合
- * 場所 ドラゴンボウル登川
- * 会費 1000円(靴代含む)
- * 申込み 8月13日までに各班長へ

安慶田中校地区

- * 日時 8月17日(土)
9時30分集合
- * 場所 セントラルボウリング場
- * 会費 2000円(豪華昼食代含む)
- * 申込み 8月12日までに各班長へ

よみがえりオープン 東南植物楽園



沖繩市知花の「東南植物楽園」が7月6日、2年半振りに「よみがえりオープン」した。開園に先立つ5日には記念式典が開催され、宮里好一代表は「安らぎ、愉しみ、学び、混じり合い、命を蘇らせるリゾートとして日本の植物園を目指す」と力強く挨拶した。

この開園にあたって当センターの草刈班延べ240人が園内の整備を行い、大きな役割を果たした。

草刈班延べ240人が大活躍



式典には嘉陽榮憲理事長らも招かれ、オープンを祝った



園内整備作業に草刈班が大活躍

ゆんたくさびら

わった～同好会

県内でも地区によって「うちなーぐち」にそれぞれ違いがあって表現の仕方もいろいろ。多くの会員とのゆんたくを通して各地のうちなーぐちを研究し、寸劇やコント発表会等を通して若い人に伝えていく活動を目指します。

多くの会員の参加をお待ちしています。

そんな中、当センターの会員が「方言を次世代につなげる責任がある」との強い思いから3人の会員が発起人となって「しまくとぅば同好会」の設立に立ち上がった。

かたてい あしばな！
しまくとぅば 同好会設立へ

沖繩県内では「うちなーぐち」を普及する取組みが盛んに行われている。小学校や中学、高校の間でも各地で大会等が開催され、静かなブームを巻き起こしている。

発起人

親泊 善雄
玉城 朝子
福嶺 初江

入会受付 センター事務局

929 1361

お問い合わせ 090-1368-6049

(親泊善雄まで)





(写真前列右から)平良長信、比嘉榮徳、島袋清晴リーダー、喜屋武盛正(後列右から)喜如嘉朝榮、金城純一、登川清一、大城勝成、大谷孝、辺土名一夫、幸地克信、中下善太郎、宮城幸雄の各会員



「倉敷環境」のリサイクルセンター(島袋清晴リーダー)は、現在14人の会員が、平日4日間(水曜除く)1日6人交替で就業中。ベットの解体や電化製品、自転車、産業廃棄物等の処理を行っている。「暑い時は温度計の針が振り切れるほど。その中で会員の健康管理には十分配慮し、大型の機械が入って来た時には、声を掛け合う等事故防止には最大限の注意をしています」と島袋清晴リーダーは話していた。



安全・適正就業強化月間を目前に、6月14日から3週間に4件の事故(物損3件・傷害1件)が発生した。猛暑

3週間で4件の事故 安全・適正就業強化月間目前に

が続くと気も緩みがち。このままのペースでいけば、去年の件数大幅突破。もう一度基本に戻ろう!

7月3日午後2時頃、駐車場入口の2階部分にある空き表示を示す看板の入れ替え作業中、誤って看板を地上に落下させた。幸い下に人がいなかったため大事には至らなかったものの、一歩間違えたら大事故に!

2階駐車場から看板落とす

6月28日午前10時30分頃、草刈後の草を回収するためブルーシートを広げようとして足が絡まり転倒、痛みがあったため病院で診察を受けたところ、尾てい骨骨折と判明、7月4日手術を行って入院中。

ブルーシートに足が絡まり転倒骨折

6月26日、民家の庭で草刈り作業中、小石が飛んで高窓のガラスが破損した。作業担当者は気付かず翌日お客様からの問い合わせで事故が判明した。正面にあつた車には、毛布で保護カバーをしたものの窓ガラスの保護がなされてなかった。

草刈作業中小石が飛んで窓ガラス破損

6月14日午後4時40分頃、登川の駐車場で駐車した際、サイドブレーキを忘れかけたため傾斜のため車が動き出し前に駐車していた車輦に接触した。常に大丈夫だろうとは思わず、かもしれないとの注意が大切。

サイドブレーキのかけ忘れで接触事故

健康講話

腸内環境を整えて「渋滞」解消 便秘症

便秘とは・・・

- ・3日以上排便がない状態で不快な症状があり、日常生活に支障がある場合
- ・排便回数減少または排便量が減少した状態であり、排便後に不快感が残る場合を言う。



池間由衣 中部徳洲会
病院管理栄養士

原因は・・・

- ・無理なダイエット... 食事の量を減らすと腸への刺激が弱まり、蠕動運動の働きが悪化。
- ・運動不足... 運動不足は血行の悪化、筋力の低下を招く。
- ・便秘薬への依存・乱用... 長期にわたっての服用は危険。
- ・精神的なストレス

便秘の種類・・・

弛緩性便秘

腸の周りの筋肉が緩み、腸の動きが弱くなって、便を押し出す力が弱くなった状態。

直腸性便秘

便が直腸付近にたまってなかなか出てこなくなっている状態

痙攣性便秘

自律神経の乱れ等により、腸管自体の収縮が強くなって便が出にくくなった状態。コロコロとした硬い便。

治療方法・・・

規則正しく食べましょう

まずは毎日の食事から。朝食は摂っていますか？特に朝食は必ず摂りたいもの。胃に食べ物が入ると腸が刺激されて動き出し、スムーズな排便につながります。お菓子や、ちょっとつまむものだけで済ませたりせず、3食きちんと食べるようにしましょう。

水分を十分に摂りましょう

水分を十分にとると便の量が増え、排便がスムーズになります。朝起きがけにコップ一杯の冷水を飲むことで、腸を刺激し、排便への合図となります。お茶やお水の他に、食事の中にもスープや汁気の多いおかずを組み込んでいきましょう。

食物繊維をしっかり摂りましょう

食物繊維は水分を吸収して便の量を増やし、排便をスムーズにします。また、水溶性の食物繊維は腸を刺激し排便を促します。そのため、痙攣性の便秘の場合は、不溶性の食物繊維は刺激になるので控えましょう。

適量の油をお忘れなく

油は腸での潤滑油になり、便を出やすくしてくれます。ダイエットのために油抜きが食事の便秘につながる事もあります。適量の油もお忘れなく！！

腸を刺激しやすい食品

食品から発生したガス、食品に含まれる酸、善玉腸内細菌の生産した有機酸などが、腸管を刺激して、腸の動きを活発にします。

平成25年5月8日、徳州会病院内で行われた池間由衣講話より

「技術・技能及び安全面の向上を目指す」

「刈払機取扱作業員に対する安全衛生教育」のお知らせ

開催日 平成25年8月28日(水)

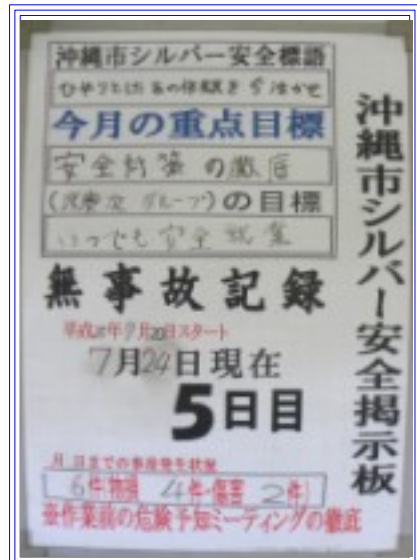
午前9時～午後4時

場所 シルバーワークショッププラザ

大会議室

参加希望者は8月26日(月)

までに事務局へお申し込みください。



事務局だより

〈センターの主な就業内容〉

植木の手入れ、除草、草刈、施設管理業務、大工、左官、ペンキ塗り、福祉・家事援助、電話受付、宛名書き、賞状書きなど
いろいろな軽作業をしています。

会員募集

〈あなたもシルバーで
生きがいを見つけませんか〉
市内に居住する60歳以上で
就業や同好会、ボランティア
ア活動を希望する方。

〈同好会〉

- ・三線
 - ・琉舞
 - ・手工芸
 - ・ボウリング
 - ・パソコン
 - ・グラウンドゴルフ
 - ・書道
- 〈ボランティア〉
- ・地域の方々に大変喜ばれています。



書道会のメンバーは現在9人、第2・4火曜日練習に励んでいます。きれいな文字はあなた自身を美しくします。一緒に書道を楽しみましょうか。

新入会員紹介

7月は9人(女性2人・男性7人)が新会員として入会しました。地区の皆さんよろしく。

- 安富祖 ヨウ子 (美東・東中校地区)
- 河澄 保 (美東・東中校地区)
- 大城 伸二 (美東・東中校地区)
- 奥原 啓三 (美東・東中校地区)
- 東 洋一 (美東・東中校地区)
- 野上 昭春 (越来・宮里中校地区)
- 上運天 先吉 (越来・宮里中校地区)
- 横山 ツル子 (美里中校地区)
- 東 辰俊 (山内中校地区)

就業日報を提出しよう

就業日報は、作業が終わり次第、事務局に提出願います。
月末まで作業した人は、翌月の1日には提出するようにして下さい。
会員番号の誤記入が無いように、もう一度確認願います。

編集後記

今年は全国各地で近年まれにみる異常気象に見舞われている。6月に熱中症のため救急搬送された人は沖縄で前年の2倍以上、人口比では全国最多との報道がなされた。

さて、当センターの就業中の事故発生件数も異常と言わざるを得ない。異常気象との因果関係はあるのでしょうか。緊張感をもって無事故で暑い夏を乗り切っていきましょう。

編集

諸喜田信敏

東條 正躬

田中 穰

写真協力

仲村 睦秀

恒吉 正明

8月の予定

- 9日(金) 午前10時
新会員入会説明会
- 23日(金) 午前10時
理事会
- 28日(水) 午前9時
刈払機取扱い作業者に
対する安全衛生教育

